

佐野市農業委員会委員の推薦及び応募の状況（最終公表）

【個人による推薦】

受付 番号	推薦を受ける者							推薦をする者				推薦の理由	農地利用最適 化推進委員へ の募集の有無
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者の 該当・非該当	氏名	職業	年齢	性別		
1	川田 恒夫	農業	66	男	H4.9～H13.8 苺栽培研究会会長 H11.4～H19.3 佐野農業協同組合青壮年 部長 H7.4～R2.3 佐野市消防団分団長 H19.9～H28.8 佐野農業協同組合苺部会 副部長 H24.5～ 佐野市農業青色申告会 会長 H29.7～ 栃木県農業青色申告会 連合会会長 R2.7～現在 佐野市農業委員	営農類型 水稲 施設野菜（いちご） 耕作面積 1,300 a	該当	天海 春佳 早川 正美 須永 宏	農業 農業 農業	61 69 55	男 男 男	農業委員として適任者だ と思います。	無

【団体による推薦】

受付番号	推薦を受ける者						推薦をする者				推薦の理由	
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況 認定農業者の 該当・非該当	名称、代表者又は 管理人の氏名	活動の 主たる目的	構成員 の人数	構成員の 資格・要件		
1	松島 明	無	67	男	S48.4～H15.9 三井信託銀行勤務 H19.9～R3.3 足利小山信用金庫勤務 H31.4～R4.3 閑馬地区コミュニティ推 進協議会事務局長 R3.4～R4.3 足利労働基準監督署勤務	農業経営をしてい ない	非該当	新合地区町会長会 連合協議会 岩上 敏雄	新合地区 6 町 会の町会長、 地区選出市議 会議員、農区 長、佐野市地 域担当職員か ら成り、新合 地区各町会相 互の連携を図 り、相互発展 のための情報 交換会を実施 している。	18	新合地区 6 町会長 6 人、地区選 出市議 3 人、農区長 7人、佐野 市地域担 当職員 2 人	・閑馬上地区「里山を守る会」の中心的な存在として、耕作放棄地の対応を積極的に取り組んできた。 ・コミュニティ推進協議会の事務局長としても熱心に活動してきた。 ・現職中は、三井信託銀行の管理職として、全国各地で勤務し、経営手腕を高く評価されてきた。
2	中島 福一	農業	72	男	S50.4～H23.3 栃木県教職員として勤務 (H23.3 野上小学校長を最 後に定年) H23.4～H26.3 市教委に勤務 H25.4～現在 中町農業振興会会員 (※H28～現在：会計) H29.4～H30.3 中町会庶務部長 H29.5～現在 JA 佐野理事 JA 佐野葛生農産物直売所 会員 (※R3.4～現在：会 長) H30.4～H31.3	営農類型 水稲、露地野菜 耕作面積 110 a	非該当	佐野市中町農業振 興会 谷 洋一	農業振興活動 を通して地域 社会の維持及 び形成に資す ること。	12	佐野市、中 町及び農 業組合、共 済組合安 足支所の 農業関係 役員	農業関係にチャレンジ精神が旺盛で、水稲の他、30 品目もの露地野菜の出荷、また獣害対策にも積極的に対応するなど当振興会の中心的存在です。

					<p>中町会長 H31.4～R3.3 中町公民館長、中町会庶務部長</p> <p>R3.4～現在 中町坊光寺水利組合会 計、中町会農業産業部長</p>							
3	齋川 英夫	農業	65	男	<p>H29.7 (株)上州屋 定年退職</p>	<p>営農類型 水稲、露地野菜 耕作面積 200 a</p>	非該当	<p>旗川農区 高間秀夫</p>	<p>旗川地区の農 家の相互の交 流、扶助。</p>	427	<p>管内に住 所を有し、 10 a 以上 の農地を 耕作する 者。1年 のうち30日 以上農業 に従事す る者。</p>	<p>農業、農地の利用について、高い見識 と情熱がある。</p>
4	新井 勉	農業	72	男	<p>H29.7～現在 佐野市農業委員 H29.7～R2.7 佐野市農業委員会鳥獣害 対策研究部会会長 H27.2～現在 認定農業者協議会会員 R3.4～現在 佐野市作付け協議会会員</p>	<p>営農類型 水稲、そば 耕作面積 1,000 a</p>	該当	<p>葛生地区農区長連 絡協議会 会長 赤堀茂夫</p>	<p>葛生地区各農 区長から成 り、葛生地区 農区相互の連 携を図り、相 互発展のため の情報交換を 行う。</p>	27	<p>各町会の 推薦者</p>	<p>現農業委員であり、その経験を活か し、引き続き各地区農業事業の問題点及 び農業関連情報等を基に委員会の業務 に貢献できると考えます。</p>

5	澁江 修身	農業	81	男	H13.6～H14.3 安足農業共済組合理事 H14.6～H17.5 佐野農業協同組合理事 H20.4～現在 田沼地区代表農区長 H25.6～H29.3 安足農業組合理事 H26.6～現在 佐野市農業委員 R3.3～現在 多面的機能支援交付金佐野中央地域資源保全会代表 R4.3～現在 佐野中央水利組合組合長	営農類型 二条大麦、水稻 耕作面積 1,140 a	該当	南部地区代表農区長 金子 博	農政全般の活動	250	農地所有者	長年農業に従事し、多方面において地域の代表として活動しています。知識経験が豊富で行動力もあり、農業委員として適任の人物であると思います。
6	大芦 宏	農業	74	男	H17.5～H20.5 佐野農業協同組合理事 H20.5～H23.5 佐野農業協同組合代表理事専務 H23.5～R2.5 佐野農業協同組合代表理事組合長	営農類型 露地野菜 耕作面積 20 a	非該当	赤見地区農区長組織 関口 榮	農区内の農業協同組合及び農業各種団体との連絡及び佐野市農林行政の理解と推進。	786	農協正組合員	現在佐野市中央地域資源保存会又磯堰水利組合多面的活動組織の構成員として、これらの活動に積極的に参加されており、又これまでの経歴から農地農業に関する識見も有していると思いますので、地域の農業委員として推薦いたします。
7	深澤 雄二	農業	67	男	H26.2～H28.3 栃本農区長 H29～H31 佐野農業協同組合理事 R4～現在 佐野市農業青色申告会委員	営農類型 施設野菜(いちご) 耕作面積 80 a	該当	栃本農区農区長 落合 昭雄	栃本地区の農業振興及び地区農家の連携強化	223	栃本地区の農家 佐野農業協同組合正組合員	認定農業者として、農業経営(主としていちご施設栽培)をしながら、栃本地区農区長、佐野農業協同組合理事等を歴任しております。地区の信望も厚く農業委員として適任ですので、栃本農区として推薦いたします。

8	小林 秀男	農業	68	男	H20～現在 栃木県農業士 H28.9～現在 佐野農業協同組合いちご 部会会長 R2～現在 佐野市農業委員	営農類型 水稻 施設野菜(いちご) 耕作面積 350 a	該当	佐野農業協同組合 代表理事組合長 金井 猛弘	総合事業	20,000	定款で定める正組合員・准組合員	認定農業者として、経歴・農業経験から地域の信頼を得ており、地域農業や農家情報にも精通している。 担い手への農地集積や耕作放棄地の防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考えます。
9	野村 春男	農業	81	男	S35.4 農業就農 H19.4 佐野市土地改良区 総代 就任 H23.4 佐野市土地改良区 理事 就任 H27.4 佐野市土地改良区 副理 事長就任 H31.4 佐野市土地改良区 理事 長就任 R2.7～現在 佐野市農業委員	営農類型 水稻 耕作面積 59 a	非該当	佐野市土地改良区 副理事長 稲垣 博八	用排水路管 理、施設の維 持管理、界排 水機場・吾妻 排水機場の管 理、佐野用水 の給水管理	1,820	組合員 (農地所 有者また は耕作者)	平成31年4月より佐野市土地改良 区理事長として職務に精励している。 長年にわたり農業及び農業に関する 役職を歴任し経験も豊富で適任である と考え、推薦いたします。
10	立川 幸一	農業	69	男	S44.4 立川鉄工所入社 H8.8 (有)立川鉄工所代表取締役 H25.11 農事組合法人下牧グリー ンファーム監事 H26.2 下牧第一稲作集団長 H30.10	営農類型 水稻、そば 農業組合法人下牧 グリーンファーム 法人耕作面積 2,998 a	該当	農業組合法人下牧 グリーンファーム 代表理事 田子 健治	農業生産につ いて協業を図 ることにより 生産性の向上 と組合員の共 同利益を増進 すると共に農 用地の保全と 耕作放棄地の 解消を目指し	61	組合の地 区内に住 所又は農 地を有す る者	当法人は、下牧地内の殆ど農地を 借り受け農業経営を行っております。候 補者は農事組合法人設立以前は自己所 有地により水稻等の農業経営をしてい ましたが、法人発足後は法人の監事、運 営理事として活動しております。地域農 業には精進しておりますので、農業委員 としてふさわしい人材であり推薦いた します。

					(有)立川鉄工所清算終了 H31.2 農事組合法人下牧グリーンファーム理事				ている。			
11	石田 光	農業	67	男	H28.3 佐野市職員を定年退職 H28.4 佐野市野上支所臨時嘱託員として勤務 H30.4～現在 栃木県南環境森林事務所嘱託員として勤務 R3.4 長谷場町会長に就任	営農類型 水稲 耕作面積 45 a	非該当	野上地区町会連絡協議会 三村 和夫	町会長及び副町会長相互の連携を図り、町会運営の一助として市行政の振興に協力する。	10	町会長及び副町会長	市職員として勤務する傍ら永年農業に携わり、農業に関する知見が豊富である。退職後は長谷場町会長を務め、実行力・指導力ともに優れており人望も厚い。
12	菰原 洋子	農業	51	女	H29～現在 女性農業士	営農類型 水稲 施設野菜(トマト) 耕作面積 2,100 a	該当	LAP会 川上 美由紀	専業農家のパートナーとして得た経験や体験に基づき意見交換をする中で見識を深める。	17	専業農家で農業に従事する女性	農業に取り組む姿勢とその経営能力は、地域の模範となるものです。女性農業士として活躍してきた経験と実績もまた、農業委員として大いに活かしてくれるものと思います。
13	石澤 和枝	無	70	女	S59.4.1～S62.3.31 埼玉県公立小学校教員として勤務 S62.4.1～H22.3.31 栃木県公立小学校教員として勤務	農業経営をしていない	非該当	栃木県消費生活リーダー連絡協議会 佐野支部 副会長 店網 千代子	消費者の安心安全な暮らしのための活動を行う。特に高齢者をねらう悪質商法等の被害防止のため、寸劇等による啓発活動を行う。	33	栃木県消費生活リーダー養成講座修了生。消費者クラブアップ講座修了生。かしこい消費者講座基	栃木県消費生活リーダー養成講座を修了して、平成23年佐野支部に入会・活動。 令和3年度から栃木県リーダー連絡協議会佐野支部会長に就任。コロナ禍や会員の高齢化等により会の活動のあり方が大きく変化する中で、会の組織や活動内容の見直し等を意欲的に取り組み、会の運営を円滑に率いるよう努めている。また今回を女性の考えや思いが生かせるよい機会と捉えている。

											礎講座修了生。	
14	小久保 勝	無	68	男	現在 佐野農業協同組合総代	営農類型 施設野菜、花き 耕作面積 100 a	非該当	飯田町農区長 栗田 義典	組合員の農業生産について協業を図ることに より、その生産性を向上 させ組合員の共同の利益を増進 すること。	24	飯田町内の農家	農業の対しての経験が豊富なため。
15	小関 昭男	農業	67	男	H29.7～R2.7 佐野市農地利用最適化推 進委員 R1～R2 西浦町会長 R2.7～現在 佐野市農業委員	営農類型 水稻 耕作面積 600 a	非該当	富岡町農区 吉川 一之	農政全般にわたる補助業務	18	佐野農業協同組合 正組合員	地区の農業に精通していて、適任である。

【応募】

受付 番号	応募する者						応募の理由
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況 認定農業者の 該当・非該当	
1	島田 昌司	なし	71	男	<p>S45.4.1～H21.4.1 運輸省（現：国土交通省）に勤務</p> <p>H21.4.2～H22.3.31 独立行政法人自動車事故対策機構 東京主管支所長</p> <p>H22.6.15～H29.6.13 社団法人栃木県バス協会専務理事</p> <p>H29.3.7～現在 一般財団法人関東貸切バス適正化 センター理事</p> <p>H29.6.13～現在 一般社団法人栃木県バス協会顧問</p>	<p>営農類型 水稲 耕作面積 88 a</p>	<p>非該当</p> <p>現在は 130 アールの田畑を所有し、トラクターはもとよりコンバイン、田植機、乾燥機、もみすり機を所有し、苗作りから袋詰めまで米作りの全てを自力で行っています。</p> <p>40 年以上国土交通省に勤務する傍ら、土日や休日を農作業に充て、農業を守ってきました。その間、農区長 2 回（来年度 3 回目の予定）、代議員なども務め地域の農業政策の推進に多少でも携わった経験があります。</p> <p>国土交通省在任中は、佐野市に働きかけ、コミュニティバスのモデルケースとして「さーのって号」の運行や「高速バス」のシステムを提唱するなど橋渡し役を果たしました。これは佐野市にとって、大きな発展の糸口になったのではないかと感じているところです。</p> <p>現在は、佐野市石塚町の区長として地域に根差した活動を行っておりますが、令和 5 年 3 月に任期終了となるため、今後は佐野市の農地転用等が円滑に進められ、地域の農業の維持・発展にお役に立てればと思っております。</p>